2023 年度（2023 年 10 月～2024 年 9 月）活動計画(案)

本会をもっと強固な組織にするため、会員間で情報を共有し、会員と協力して本会の活動目的である「会員相互の親睦交流と会員の修業、研究、あわせて母校の発展に寄与する」ことを達成に努めるとともに、本会の一層の発展に向けて各種事業を展開する。

１．組織強化・充実事業

同窓会役員と各支部役員との密な意見交換や新支部設立するとともに、会員住所データの更新を行い、組織強化と充実に努める。

（１）幹事会等の役員会を定期的に開催する。また 7 支部との連携を強化する。
（２）後志地区における支部設立を支援する。
（３）個人情報保護に配慮し会員の住所データ更新を実施する。
（４）コロナ禍を経て新たな同窓会活動の活性化を見据えた予算を執行する　　など

２．同窓会活性化事業

会員への積極的な情報提供や同窓生の行事参加を通じて、同窓会の認知度の向上と同窓生の交流の輪が広がることや次代の役員の担い手となることを期待する。

（１）同窓会設立 60 周年記念事業を実施する。
・設立 60 周年記念懇親会（定期総会に引き続き）を開催する。
・60 周年を記念して特別ラジオ番組を編集し同窓会をＰＲする。
・記念講演会を開催する。
・コロナ禍で卒業祝賀会が未実施の同窓生（2019～2022 年度卒業生を対象）の懇親会を開催する。
（２）会報「大谷地だより」の紙面充実と発行
（３）「つなぐ」インタビュー取材を実施し、大谷地だよりに掲載する。
（４）ホームページのリニューアルを図るとともに
フェイスブック「北星学園大学同窓会交流広場」を運営する。
（５）７支部活動へ補助金を交付する。
（旭川支部、帯広支部、北見支部、東京支部、函館支部、釧路支部、千歳支部）
（６）プロジェクト事業（クリスマスチャペルコンサートなど）を実施する。
（７）卒業生に記念品を贈呈する。
（８）奨励生採用事業を実施する。　　など

３．大学及び在学生への支援事業

大学と連携して、在校生のために必要に応じて各種の補助や支援を実施する。

（１）大学主催のホームカミングデーを支援する。
（２）大学図書館に図書等を寄贈する。する
（３）学園創立百周年記念館の運営に補助する。
（４）大学退職教職員に記念品を贈呈する。
（５）北星学園大学卒英語教員研究会に補助する。
（６）大学祭実行委員会に補助。また体育祭を援助（景品等）する。
（７）派遣留学生に費用を支援する。
（８）サークル OB 会通信費や同期会通信費に補助する。　　など

４．その他事業

その他、本会の目的達成に資する事業を実施する。